



ラジコン草刈り機の導入（白鷹町）



みんなで鳥獣被害防止柵を設置（米沢市）

みんなで農地を守れ！

ふるさとに

※「ごごつとごえ」

置賜魅力あふれる農村を目指して

置賜ではみんなで農地を守り、農地から生まれる食材を活かした活動を行っている。

・ラジコン草刈り機の導入（白鷹町中山）

斜面で作業しにくい農地の草刈りを効率的にまた安全に行うため、ラジコン草刈り機を共同で購入。草刈りの作業時間は6.9時間から1.2時間と約8割も減少した（10アールあたり）。

・みんなで鳥獣被害防止柵の設置（米沢市関・市布）

二ホンザルやイノシシからの農作物被害に悩まされ、みんなで侵入防止柵を設置。平成28年に年間200万円以上あった被害額が設置後はゼロとなった。

・農家のコミセンレストラン関の里（米沢市関）

コミュニティセンターを活用して源流そば打ち「大樽会」と農家のキッチン「しゃじんの会」が協力して地域の食材を使った料理を提供。地域内外から年間約2,300人が訪れている。

・紅大豆オーナー制による味噌づくり体験（川西町東沢）

在来作物である「紅大豆」の栽培にオーナー制を取り入れ、収穫や味噌づくり体験などのイベントを開催。オーナーには周辺地域だけでなく県外の方もいる。

地域の良さを学ぼう！



農家のコミセンレストラン関の里（米沢市）



紅大豆オーナー制による味噌づくり体験（川西町）

※「ごごつとごえ」…置賜地方の方言。「来てください」の意味

農村は日本の宝

農村には食べ物を作るだけでなく、「美しい風景をつくる」「生き物を育てる」「伝統文化を守る」など様々な機能がある。農業・農村が有するこの『多面的機能』には、貨幣価値に換算できるものだけでも1年あたり約8兆円もの価値があると言われている。農業の営みがおりなす農村風景は『日本の原風景』といわれ、内閣府の世論調査では、都市住民のじつに約9割が農村との交流が必要と考えている。

農業の多面的機能の貨幣価値

機能の種類	評価額
災害を防止する機能	4兆3,088億円 /年
水を貯える機能	1兆5,170億円 /年
有機物を分解する機能	123億円 /年
気候の変動をやわらげる機能	87億円 /年
保健休養・やすらぎ機能	2兆3,758億円 /年
合計	8兆2,226億円 /年

参考資料：日本学術会議答申（平成13年11月）



伝統文化を守る



環境教育の場



美しい風景をつくる



生き物を育てる



水を貯える

農業・農村の多面的機能

集落戦略づくりを含む中山間地域の活動を支援しています。市町村または下記にご連絡ください。

村山総合支庁 農村計画課 TEL 023-621-8164

最上総合支庁 農村計画課 TEL 0233-29-1339

置賜総合支庁 農村計画課 TEL 0238-35-9055

庄内総合支庁 農村計画課 TEL 0235-66-2732

県庁 農村計画課 中山間・棚田農地保全担当 TEL 023-630-2495